

2009年10月1日配信

【セミナー】注目のTVフォーマットセールスに鋭く切り込む TIFFCOMセミナー

今年で6回目を迎えるTIFFCOM2009(会期:2009年10月20日～22日)(主催:経済産業省、財団法人日本映像国際振興協会、日本映像振興株式会社)開催まであと1ヶ月を切りました。

旬なテーマを取り上げることでご好評をいただいているSeminar@TIFFCOMのおすすめプログラム第二弾が決定いたしましたのでお知らせいたします。

タイトル : TVフォーマットセールスのいま、そして未来  
内容 : 日本のTV番組などを制作し直し、輸出するビジネス「フォーマットセールス」の代理仲介業、アメリカ最大手のウィリアムモリスエージェンシーの、マーク・イトキン氏からこれまでのビジネス実績、および「宝の山」だと評される日本TV番組の可能性について話をうかがう。

スピーカー : Mark Itkin マーク・イトキン  
モデレーター: Grace Chen グレース・チェン(ウィリアムモリス)

実施日時 : 2009年10月19日(月) 16:00-17:00  
会場 : 六本木ヒルズ森タワー、六本木アカデミーヒルズ49 オーディトリウム  
参加資格 : TIFFCOM2009ID(出展、来場、TPG)をお持ちのかた  
応募方法 : 10月1日より受付開始。  
公式ウェブサイト([www.tiffcom.jp](http://www.tiffcom.jp))よりお申し込みください。先着150名。



**マーク・イトキン(Mark Itkin)**

カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校において優等学生友愛会会員選ばれ、同校を最優等成績で卒業した後、カリフォルニア州立大学バークレー校法学部で法律博士号を修得した。法律事務所ミッチェル、シルバーバーグ&クナップの音楽部門に勤務した後、初回放送配給、ペイTVおよびベーシックCATVを専門とするテレビ放送パッケージのエージェントとして、1982年にウィリアムス・モリス・エージェンシーに入社した。これまでに『リアルワールド』、『プロジェクト・ランウェイ』、『ヘルズ・キッチン』、『ディール・オア・ノー・ディール』、『エクストリーム・メイクオーバー: ホーム・エディション』、『タイラー・ペリーズ・ホーム・オブ・ペイン』、『マープ・グリフィンズ・クロスワーズ』、『ミリオンダラー・パスワード』、『ビッグ・ブラザーズ』、『フィア・ファクター』、『ピープルズ・コート』、『リッキー・レイク・ショー』、『アメリカン・グラディエーターズ』、『ビッグスト・ルーザー』、『パフィー - 恋する十字架』など多様な番組パッケージを担当した。現在、ウィリアムス・モリス・エージェンシーの全世界テレビ部門を率いるエグゼクティブ・バイス・プレジデントであり取締役会メンバーでもある。

**公式ウェブサイト**

<http://www.tiffcom.jp/2009/>

TIFFCOM2009

Search

この件に関するお問い合わせ先

本プレスリリースに関するお問い合わせは TIFFCOM 運営本部 広報 森下まで  
TEL : 03-5148-3861 FAX : 03-3524-1127 E-Mail : [morishita@tiffcom.jp](mailto:morishita@tiffcom.jp) <http://www.tiffcom.jp>